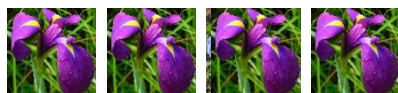
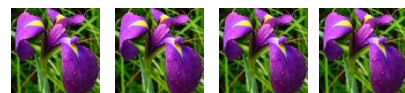




春から夏にかけての行事をお知らせします。コロナ感染もなかなか収束しませんが、何とか状況がよくなり実施できればと思います。参加をお待ちしています。バス旅行は今年も予定していません。



## 2月～7月行事の見どころ



ハナショウブ

### ●2月25日(土) 今津灯台の内部を見学し甲子園沖地区へ

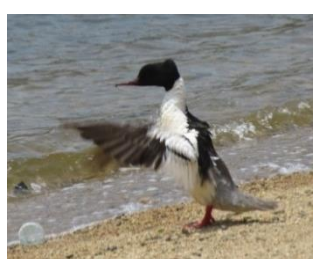
久寿川に集合し、未だ肌寒い季節ですが海辺に行きます。今年の早い時期に今津灯台は新川の左岸、先端部分に移築されます。新しい新川水門ができ、内側に統合排水機場を設置するための新川水門と東川水門を結ぶ鋼矢板が打ち込まれ海を閉鎖する工事が始まります。移設される前の灯台内部を見てみましょう。又工事の様子なども見られることと思います。その後甲子園沖地区に移動し昼食、植物観察などをして又久寿川へ戻ります。



新新川水門と今津灯台



今津浜



踊る?ウミアイサ



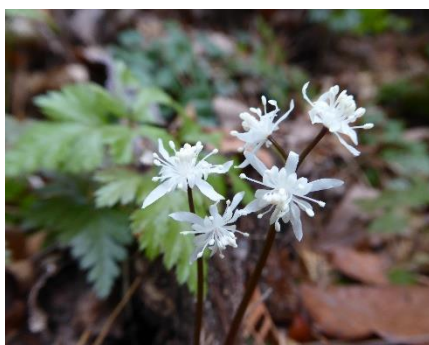
休憩するホシハジロ

### ●3月21日(火・祝) 西宮市民緑地でミズバショウの鑑賞

阪急仁川駅に集合し、仁川を遡り、仁川市民緑地をめざします。ここは阪急仁川自然植物園だった所ですが今は西宮市に移管されています。昔の植物園の名残が木の名札などにすこし残っています。今日の目的はミズバショウを見ることです。植物園時代に植えられたもので、西宮でも珍しいミズバショウを見ることができます。ほかにもセリバオウレンやコバノミツバツツジなど早春の草花が咲き始めていることでしょう。緑地の中を1周して昼食。甲山森林公園を通り、神呪寺のバス停で解散の予定です。



ミズバショウ



セリバオウレン



コバノミツバツツジ

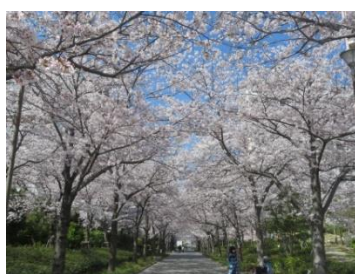


## ●4月1日(土) 夙川で、西宮浜で、宮川で桜を堪能しましょう

香櫨園駅に集合し夙川の桜のトンネルを通り、御前浜へ出て砲台で休憩。のち跳ね橋を渡り、西宮浜の西岸を通り新西宮ヨットハーバーへ。まだ昨年6月に帰港した堀江さんのマーメイド号があるかもしれません。昼食後ソメイヨシノやヤマザクラの花のトンネルを通り5号湾岸側道を芦屋へ渡ります。宮川沿いの桜を見て打出駅まで歩きます。ここには八重桜もあるのですがまだ咲いていないかも。一日中趣の違う桜を楽しみましょう。



夙川の桜



西宮浜の桜



宮川の桜



芦屋川の桜

## ●5月7日(日) 猪名川河川敷の帰化植物の観察 2年間 中止になっている行事

JR伊丹に集合し、猪名川の河川敷を川下に歩いて、国指定史跡の「田能(たの)遺跡」までを往復し、外国からきた、この近辺ではあまり見られない植物を主に観察します。草刈りの後でなければ、いろいろな植物に出会えることでしょう。コースは伊丹市の南東の位置で、田能遺跡資料館があるのは尼崎市になります。



ナヨクサフジ



セイヨウヒキヨモギ



トガリハツメクサ



ヒサウチソウ

ヒサウチソウは、地中海周辺が原産の半寄生の帰化植物で、日本では1982年に名古屋市で見つけれられたのが最初だそうです。名は植物学者、薬学者の久内清孝氏を記念してつけられました。見られるといいですね。

## ●6月17日(土) 甲山でキノコの観察

西宮きのこクラブの皆さんの案内で甲山で見られるキノコを紹介していただきます。さて、どんなキノコが見つかるでしょうか。詳細は後日お知らせします。

## ●7月9日(日) 武田尾で夏の植物を観察

JR武田尾駅に集合して、廃線跡ではなく、主に武庫川の右岸(西宮側)の植物を観察します。キヨスミギボウシやダイコンソウの花、アブラチャン、ミツバウツギ、ヨコグラノキなどの実を見ることができるようでしょう。



キヨスミギボウシ



ダイコンソウ



アブラチャン